

# 東京トレッキングクラブ

## T. T. C. 会 報 2015年 10 月号

会長：阪本弘二

<http://www.tokyo-trekking-club.jp/>

### 《 9 月 の 山 行 計 画 追 加 》

No. 3, 188 新宿御苑から明治神宮（ウォーキング） L 飯田隆一

9月6日（日）9：30 地下鉄丸ノ内線四谷三丁目駅集合（集合場所は丸ノ内線の改札を出て四谷消防署の前です） 9：40 歩き出し－15分新宿御苑大木戸門－苑内散策（1時間）千駄ヶ谷門－15分明治神宮北参道入口－50分散策－原宿駅－（その後は希望者のみ）都立代々木公園－40分原宿駅

歩程：3時間＋2時間……5時間 15：30 原宿駅に着く。

地図：当日参加者にお渡しします。

費用：交通費のみ

申し込み：前日までに電話、FAX、携帯SMSでリーダーへ。

備考：昼食を持参ください。

No. 3, 189 矢沢（沢歩き初級） < B > L 五十嵐知也

9月26日（土）7：44 新宿発ホリデー快速あきがわ3号＝8：05 国分寺＝8：11 立川＝8：48 武蔵五日市 9：00 発数馬行バス＝9：40 南郷 9：45 歩き出し－55分矢九郎橋（入渓点）－2時間（沢歩き）－矢沢林道終点－1時間15分南郷

歩程：4時間10分＋1時間30分……5時間40分（遡行2時間＋林道2時間10分）

地図：2.5万図“猪丸”

費用：約2,000円

申し込み：前日19：00までにCメール又は電話でリーダーへ。

### 《 10 月 の 山 行 計 画 》

No. 3, 190 志賀高原の散策 <C>

L 佐藤ツヤ子

志賀高原に連泊し、ゴンドラ、リフト等を利用して標高 2,000m以上迄行き散策して紅葉を楽しみましょう

10月2日(金) 8:12 東京発北陸新幹線(はくたか 555号) = 8:18 上野 = 8:39 大宮 = 10:08 長野 10:32 (バス) = 12:25 一の瀬 宿にチェックインし、昼食後「天然記念物指定のシナノ木」を見ながら散策。宿:「ホテルむつみ」TEL0269-34-2706

歩程: 約1時間30分

10月3日(土) 横手山から渋峠のバス、リフトなど乗り継ぎ、途中硯川で途中下車し、渋池など散策、昼食は日本一高所(2,000m)にあるパン屋さんで昼食予定。

歩程: 2~3時間

10月4日(日) バス、ゴンドラを乗り継いで奥志賀方面へ。

歩程: 約2~3時間

地図: 昭文社「志賀高原」

費用: 約32,000円

申し込み: 9月29日(木)までにCメール又は電話、葉書でリーダーへ。

備考: 同じ宿2泊なのでサブザック持参下さい。紅葉が目的なので散策程度ですが歩きたくない人は宿の近くに湿原、スキー場があるのでその辺りをブラつくのも有りです。初日の昼食のみ御用意下さい。Lは大宮から乗車します。

No. 3, 191 ナットウ箱山・達沢山・旭山 <B> L 神戸千賀子

秋です。ちょっとおもしろい名の山へ出かけませんか。甲府盆地も展望できます。

10月3日(土) 7:26 高尾発小淵沢行 = 8:34 甲斐大和 = タクシー約20分 笹子峠方面ゲート 9:10 歩き出し - 1時間 笹子峠 - 1時間30分 カヤノキビラ(1,411m) - 1時間10分 ナットウ箱山(1,412.5m) - 30分 達沢山 - 3時間 旭山 経由バス停

歩程: 7時間10分 + 1時……8時間10分 17:10 バス停着。バス又はタクシーで石和温泉駅へ。

地図: 2.5万円「笹子、石和」

費用: 約3,000円(高尾起点・休日おでかけパス利用の方法もあります)

申し込み: 9月30日(水)までに電話、FAXでリーダーへ。

備考: ヘッドランプ必携

No. 3, 192 会津朝日岳と蒲生岳 <B>

L 飯田隆一

10月2日(金) 国府津発湘南新宿ライン高崎行=8:02 渋谷=8:08 新宿=8:24 赤羽=8:39 大宮=10:03 高崎 10:31=11:35 水上 12:40=12:14 越後湯沢 12:18=13:02 小出 13:11=14:28 只見 民宿やすらぎ(泊) 0241-84-2434

10月3日(土) タクシー20分いなわの里登山口 6:30 歩き出し-1時間 10分三吉ミチギー-1時間 40分叶ノ高手-35分熊ノ平避難小屋-45分会津朝日岳-30分避難小屋-45分叶ノ高手-1時間三吉ミチギー-1時間登山口 タクシー20分で宿

歩程: 7時間25分+1時間35分……9時間 15:30 登山口に着く。

10月4日(日) 7:10 只見=7:18 会津蒲生 7:40 歩き出し-45分鼻毛通し-35分蒲生岳-50分会津蒲生駅

歩程: 2時間10分+1時間30分……3時間40分 11:20 会津蒲生駅に着く。  
11:33 会津蒲生=14:27 会津若松 15:06=16:20 郡山 16:39 (やまびこ 216号)  
=17:50 大宮=18:16 東京

地図: 2.5万図 “会津朝日岳、城郭朝日山、只見”

費用: 約35,000円 (交通費13,000円、宿泊17,000円、タクシー5,000円)

申し込み: 9月29日(火)までに電話、FAX、携帯SMSでリーダーへ。

備考: 2011年7月の福島・新潟豪雨の影響で白沢林道が崩落し登山禁止になっていた会津朝日岳が今年から登れるようになりました。但し、只見線は会津宮下と只見の間は不通でバスにより代替輸送しています。

No. 3, 193 <sup>こげきわ</sup>小下沢 (沢歩き初級) <B> L 五十嵐知也

10月7日(水) 8:12 高尾駅北口小仏行バス=8:42 大下 8:50 歩き出し-20分梅林(入渓点)-1時間20分(沢歩き) 小下キャンプ場跡-1時間(沢歩き) 終了点-1時間(林道) 梅林-20分大下

歩程: 4時間+1時間30分……5時間30分 (遡行2時間20分+林道1時間40分)

地図: 2.5万図 “与瀬”

費用: 約1,500円

申し込み: 前日19:00までにCメール(090-308-3629)又は電話でリーダーへ。

No. 3, 194 八海山 <A>

L 山田広子

岩・鎖が連続する危険なコースです。溪谷の美しさと緊張感を求めて屏風道よ

り登ります。

**10月10日(土)** 7:00 東京発上越新幹線Maxとき303号=7:26 大宮=8:23 浦佐=(西口よりタクシー約35分山口2合目)=山口2合目 9:10 歩き出し-1時間4合目-2時間40分7合目-1時間20分千本松小屋(泊) TEL025-777-3456

素泊まり布団付3,500円、なし2,000円、2食付7,000円

**歩程**: 5時間+1時間……6時間 15:10 千本松小屋着。

**10月11日(日)** 荷をデポして身軽に八ツ峰へ 6:00 歩き出し-1時間大日岳-40分入道岳-40分大日岳-1時間千本松小屋(荷造り)-1時間女人堂-40分分岐-30分ロープウェイ山頂駅=20分山麓駅 バスで六日町駅へ。

**歩程**: 5時間50分+2時間30分……8時間20分 14:20 山頂駅着。

**地図**: 昭文社“越後三山”

**費用**: 約20,000円(宿泊3,500円として)

**申し込み**: 10月1日(木)までに電話、FAXでリーダーへ。

**備考**: 下山後六日町駅近くの「湯らりあ(駅から徒歩3分)」で入浴の予定。天候の状態によっては1日遅らせることも有ります。

### No. 3, 195 高檜山～板沢山 <B>

L 新井田晴義

**10月14日(水)** 5:43 上野発高崎行=6:10 大宮=7:28 高崎7:46=8:50 水上 タクシー約30分奈女沢鉱泉 9:30 歩き出し-1時間町界尾根1,020m付近-1時間30分高檜山-30分尼ヶ禿分岐-40分板沢山-1時間901m点經由車道-10分奈女沢鉱泉 タクシーで水上駅へ。

**歩程**: 4時間50分+1時間30分……6時間20分 15:50 奈女沢鉱泉に着く。

**地図**: 2.5万図“藤原湖、後閑”

**費用**: 約8,000円

**申し込み**: 10月12日(月・祝)までに電話、FAXでリーダーへ。

**備考**: 次の便にても合流可6:36 東京発たにがわ401号越後湯沢行=6:42 上野=7:02 大宮=7:34 高崎

### No. 3, 196 牛飼尾根～三頭山～大茅尾根 <B> L 五十嵐知也

**10月17日(土)** 7:46 高尾発河口湖行=8:08 上野原8:30 松姫峠行バス=9:35 長作 9:40 歩き出し-1時間30分1,084m点-1時間登山道合流-30分三頭山-2時間飯尾バス停(バス時間15:50、16:55)=上野原駅

**歩程**: 5時間+1時間……6時間 15:40 バス停に着く。

**地図**: 2.5万図“猪丸”

**費用**：約 3,500 円

**申し込み**：前日 19：00 までに C メール又は電話でリーダーへ。

### No. 3, 197 野川を歩く

L 中神琳枝

田園風景の中・自然を取り戻した野川ウォーク。

10月18日(日) 9：44 渋谷発田園都市線急行＝9：54 二子玉川 10：05 歩き出し－10分兵庫島公園－45分天神森橋－35分次太夫堀公園－55分土野田橋－10分喜多見駅

**歩程**：2時間35分＋1時間50分……4時間25分 14：30 喜多見駅に着く。

**地図**：2.5万図“溝の口”

**費用**：交通費のみ

**申し込み**：10月17日(土)までに葉書又は電話でリーダーへ。

**備考**：当日参加もどうぞ。時間によりコースの延長もあります。「きたみふれあい広場」の往復1時間

### No. 3, 198 本栖湖から烏帽子岳－パノラマ台－三方分山－女坂峠－精進湖・青木ヶ原樹海 < B >

L 阪本弘二

富士山の展望を楽しみ26年5月に泊まった村浜荘に泊まり秋の青木ヶ原樹海を歩きます。

10月26日(月) 7：47 高尾発河口湖行＝9：26 河口湖 タクシー40分本栖隧道入口 10：20 歩き出し－1時間10分烏帽子岳－30分パノラマ台－1時間20分三方分山－30分女坂峠－40分精進湖 「村浜荘」泊 山梨県南都留郡富士河口湖町精進 807 TEL 0555-87-2436 一泊二食¥6,500

**歩程**：4時間10分＋1時間30分……5時間40分 16：00 宿に着く。

10月27日(火) 8：00 歩き出し－30分赤池－50分下り山－50分県道71号－1時間天神峠－30分ふじてんスノーリゾート駐車場

**歩程**：3時間40分＋1時間20分……5時間 13：00 ふじてんスノーリゾート駐車場に着く。 タクシーで河口湖駅へ。

**地図**：2.5万図“精進、鳴沢”昭文社“富士・富士五湖”

**費用**：約 20,000 円

**申し込み**：10月16日(金)までにハガキ・TEL・FAXでリーダーへ。

**備考**：新ハイ No. 694 No. 709 参照

## 《 山行報告 》

### No. 3, 168 兵ノ沢（沢歩き入門）から二子山 < B >

パーティ：女性4、男性3、計7名

7月12日（日）晴。雨続きの7月にやっと35度の真夏日、最高の沢日和となった。今日は沢歩き入門にピッタリの沢でした。入渓して30分程進むと今日のハイライト1m、2m、3m、2段4mの滝が連続する。2m滝は幅一杯に水を落としシャワーで登るがヌルヌルでホールドは少ない。しかも滝壺は腰まであり1人だけ成功、あとはギブアップ。他の滝は難なく通過した。いずれの滝もザイル確保したので安心だ。沢歩き遊びですから、ちょっとした滝でも確保した方がいい。時間が掛かっても何かが有るよりはましと思います。滝が無くなり、水量が減って登山道に出たので、今日の沢遊びはこれまでに終了。予定の二子山へは4人が登り、他の3人は登山道を駅へ戻る事となった。衣類やザイルが水を吸い重くなったザックを背負い二子山に登った。同じ道に戻りたくないで、浅間神社経由の尾根道を下って車道に出た。炎天下を急いで歩き、16:02の急行に間に合った。

芦ヶ久保駅歩き出し9:37—入渓10:15—登山道12:00~13:00—二子山14:20~40—芦ヶ久保駅15:55 (五十嵐 記)

### No. 3, 169 種差海岸・階上岳・九戸城址 < C >

パーティ：女性10、計10名

7月4日（土）晴。三陸はなじみの薄い最果ての地。陸奥白浜駅に降り立つ。道を尋ね、深久保の小さな漁港から種差遊歩道に入る。断崖の上に山道があり松林の中を進む道は小さなアップダウンをくり返し、松林越しには奇岩・怪石が見られます。広がる海の中にウミネコの糞で白岩となった岩も見られます。やがて着いた天然芝の広がる種差海岸はウミネコが遊ぶ広々とした芝原の丘です。芝生を下り車道に出ると目前に宿がある。荷を置き海岸を散歩する。芝生の中にはハマヒルガオ・ハマフウロが、岩にはスカシユリと花・花・花です。波打ち際に近づき寄せ返す波と楽しくたわむれた事は忘れがたい思い出となって長く心に残るでしょう。夕食は食べきれないほどの海の幸を楽しみ夕食後も楽しい時を過ごす。

陸奥白浜駅12:55—種差海岸14:05~40—宿14:55—海岸散歩15:00~16:00

7月5日(日)晴。階上駅からジャンボタクシーで大開平まで入る。ひろびろとした草原の丘の上に朽ちた鳥居がある登山口から林の中のよく踏まれた道をゆるやかに登り、山頂直下の巨岩の前に出る。赤い鳥居と石祠があり、岩の後を登り一等三角点のある階上岳山頂広場に出る。家族連れの登山者もいる山頂から見える八戸市街や、眼下の太平洋の眺めは淡い。往路を大開平まで下り標識に従い行く山道は粘土質でよく滑りやすく、行きかう人も多い道です。あずま屋や駐車場のある広場の登山口に着き、昼食休憩中に迎えの車に電話を入れる。この後に下山口まで40分の下りがある事がわかりました。Lのミスです。少し迷いましたが迎えの車に。階上で長い待ち時間でしたが二度と味わえない楽しい時もありました。メンバーのおかげです。電車を乗り継ぎ金田一温泉に着く。源泉掛け流しのつるつる温泉を楽しみ、海の幸と宿の中居さんとの楽しいふれあいもありました。今夜も楽しい時を過ごす。

8:50 大開平歩き出しー階上岳 9:20~50ー大開平 10:15ーしるし平 11:25~12:00=階上 12:25=15:37 金田一温泉

7月6日(月)晴。宿の車で九戸城址へ。ボランティアの散策ガイドから僅か20日間で落城した九戸城の悲話をしんみりと聞いた。

九戸城址 9:50ー休憩所 11:15 解散後タクシーで二戸駅へ。  
メンバー全員の協力と心づかいにより、Lのミスもありましたが楽しい3日間を有難うございます。お礼を申し上げます。(中神 記)

### No. 3、170 平が岳 < B >

パーティ：女性3、男性3、計6名

7月20日(月・祝)快晴。4人で西福寺を見学。タクシー10分。石川雲蝶の作品は一見の価値があり浦佐へ行く事があれば見ておく事をお勧めします。今夜は湖山荘泊。夕食時に明日の平が岳について説明があり。本日の入山者は100名、明日は30名との事。

7月21日(火)快晴。宿の車で登山口へ。トイレ、橋有。急登ではあるが、平成20年頃より登山道の整備が進んでおり歩き易い。本日は8月並みの暑さとかで汗がふき出る。車に荷を預けて軽いので助かる。玉子石の景色は思った以上に素敵でした。姫ノ池手前で雪溪を渡る。アイゼン不要で山頂に向って湿原の中の木道、両側をワタスゲがふち取り、風にゆれている。山頂から50m程西の方は花が多く良かった。展望は360度、幾重にも山が連なり申し分ない。姫ノ池でゆっくりしていると我々だけになり、天と地と自分が一体化した様な心持ちになる。昨日はこれほど良い天気でなかったそうで今日で正解。無事、指定の13時前には下山できてほっとする。白銀の湯に入りゆっくりして、宿の車でバス停に送っても

らいました。

4 : 00 宿の車で = 5 : 20 中ノ岐登山口 5 : 30 歩き出し - 7 : 35 ~ 50 玉子石 - 平が岳 8 : 35 ~ 9 : 20 - 姫ノ池 9 : 50 ~ 10 : 30 - 中ノ岐登山口 12 : 40 = 14 : 30 湖山荘 (山田(広) 記)

### No. 3, 171 立山から弥陀ヶ原 < B >

パーティ : 女性 6、男性 2、 計 8 名

7月21日(火) 晴。室堂に午後1時に着き昼食にして歩き出す。石を敷き詰めた道を歩き何回か雪渓を渡り傾斜もきつくなり、室堂を下に見るようになると一ノ越に到着。今日の山荘はすいていた。

室堂 13 : 30 歩き出し - 15 : 00 一ノ越山荘

7月22日(水) 晴曇雨。一ノ越山荘からすぐに急な登りになり岩がゴロゴロした登山道を頑張り雄山に着く。早朝の為かめざす頂上はまだ登山者は少ない。休憩をして大汝を越え富士の折立から急な下りが続き真砂岳を巻いてまたまた別山への急登が始まり頑張っ頂上。剣岳をはじめ山々の展望を楽しんだ。別山乗越まで下りてくると雲が沸き出し景色が見えなくなった。雷鳥平へ下る途中、尾根の広くなった場所で昼食タイムにする。歩き出してしばらくすると雨が降り出し雷鳥平キャンプ場からながい登り返しとなり雷鳥荘前のベンチでカップを着てみくりが池から室堂に出て広い石ころだらけの歩き難い道を天狗平山荘に着いた。今日は至る所でチングルマ、ツメクサ、イワギキョウ等が咲いていた。

一ノ越山荘 6 : 40 歩き出し - 8 : 00 雄山 - 10 : 20 別山 - 10 : 50 別山乗越 - 昼食タイム 12 : 00 ~ 12 : 30 - 13 : 20 雷鳥平キャンプ場 - 14 : 20 室堂 - 15 : 00 天狗平山荘

7月23日(木) 雨。昨夜からの雨が続きやみそうにないので今日の行動を中止。朝食を済まし 8 : 05 発のバスで美女平へ。立山から富山で解散。 (阪本 記)

### No. 3, 172 八間山と白砂山 < A >

パーティ : 女性 3、男性 1、 計 4 名

7月26日(日) 晴。長野原草津口からのタクシーを野反峠で降りる。乗用車がたくさん来ていた。ほとんどは観光の様だ。暑い中八間山を目指して登り出した。途中はずっとお花畑で一寸横に行くとコマクサの群生地があった。上からも登山者が沢山下りてくる。木陰がなかなか無かったがやっと一か所あってそこで昼食。八間山に着いて休憩。野反湖がきれいに見え絵葉書の様である。ここからバンガローをめざし北西の方向に下る。この道は木が多く涼しいがそれでも汗はどんど



ん出る。野反湖バンガロー事務所に着き申し込みし、バンガローの鍵と今晚用の鍋を借りた。事務所の奥でビールで乾杯。小屋では全員で共同の料理を食べ明日に供えて早寝。

野反峠歩き出し 11:30—イカイワの頭 (1828m) 12:00—八間山 13:25~45—バンガロー 14:50

7月27日(月)晴。今日も快晴に近い。5:40バンガローを出発。バス停のある登山口から登り出す。中高木が茂っているので日が遮られているがそれでも汗が噴き出す。地蔵峠で切明への道を分け登る。地蔵山はいつの間にか通過。登ったり下ったりでなかなか高度が上がらない。後ろから15人のアルパインツアーのグループが追いかけてくる。やっと堂岩山着。少し先に行った八間山への分岐で一部の荷物を置く。ここから急に植栽が変わりハイマツ、石楠花と笹の世界となり陽に照らされる。白砂山の手前でアルパインツアーに追い越された。10:40白砂山着。佐武流山、鳥甲山が見えるが苗場山には雲がかかっていた。下山開始。大分疲れてきたので八間山に行くのをやめ、もと来た道に戻ることにした。下りの最後でハンノキ沢を越えた後の登りがきつかった。

バンガロー 5:40—地蔵峠 6:45—堂岩山 8:55—獵師の頭 9:35—白砂山 10:40~11:00—獵師の頭 11:55—八間山分岐 12:10~25—地蔵峠 13:55—野反峠バス停 14:40 (飯田 記)

### No. 3, 173 赤城・地蔵岳～荒山高原 <C>

パーティ：女性7、男性1、計8名

7月11日(土)快晴。展望台下のバス停から歩き出し、地蔵岳に10:35に着いた。久しぶりの晴れ間で谷川岳の残雪が遠くに見える。風が心地よい。一休みし木段を下って軽井沢峠に向う。荒山の分岐で昼食(12:15~45)を取った。荒山までの上りでは木に番号札が付けられていて、これは非常時の連絡に活用するようだ。頂上まで後少しと登って行ったが、なかなかたどり着かず、少しきつかった。荒山の頂上に13:35に着いたが誰もいなく静か。頂上を去る頃一人の登山者が登ってきて荒山高原まで行ってそれからバス停に向かった方が良いと教えてくれた。下り始めは石がゴロゴロした道であったがやがてきれいな高原らしい所もあり、ここは風がとても心地良かった。下山の途中には水場があり皆で喉を潤す。また、途中には風穴もありそこにある温度計を見たら16℃でした。その後、荒山高原から箕輪バス停に下った。バス停には地場野菜の店が出ていて試食のトウモロコシが美味だったのでLを含め何人かは購入した。箕輪から富士見温泉でバスを乗換え前橋駅へ向かった。

展望台下 9:45—地蔵岳 10:35~50—荒山分岐昼食 12:15~45—荒山 13:35

～50 荒山高原 14:40ー箕輪バス停 15:25 (解散)

(河野 記)

### No. 3, 177 木曾駒ヶ岳・三ノ沢岳 < B >

パーティ：女性1、男性2、計3名

(都合によりL新井田からL五十嵐に変更しました。)

7月27日(月)晴。高速バスが遅れたので歩き出しがほゞ30分遅れ。猛烈な暑さの中を汗だくで登った。標高差約1,400mを5時間30分で歩いたが疲れ過ぎて何の印象もないまま西駒山荘に着いた。小屋はリニューアルされ、きれいだった。

桂木場 11:00ー馬返し 13:00ー西駒山荘 16:30

7月28日(火)小雨後晴。雨が小降りになったので8時に小屋を出た。1時間程で青空が広がり気持ちよく稜線歩きを楽しんだ。新田次郎の小説“聖職の碑”で有名な遭難碑などを観て木曾駒山頂でゆっくりし、12時に宝剣山荘に到着。ガスが出て寒くなったので小屋の中でビールなど飲んで時間をつぶした。

西駒山荘 8:00ー木曾駒ヶ岳 10:00～20ー宝剣山荘 12:00

7月29日(水)曇。期待に反して青空は現れず、雨よりはましの天気。宝剣岳を越えた分岐で瀬川さんは木曾殿山荘へ向かった。三ノ沢岳へは濡れたハイマツがうるさく雨具を着て歩いた。岩稜などもあり、見事なお花畑を備えた魅力のルートだが眺望がないのが残念だった。

宝剣山荘 5:30ー分岐 6:40ー三ノ沢岳 8:20～50ー分岐 10:45ー千畳敷ロープウェイ駅 11:20 (五十嵐 記)

## 《 お 知 ら せ 》

☆ 11月の山行予告

11月21日(土) 笹子雁が腹摺山 < B > L飯田

☆ No. 3, 183 光岳・池口岳 <A> は都合により中止します。

☆ T T Cも創立 40 年を超え会員の皆さんの家庭環境も変化してきたので緊急連絡先を整理します。同封のハガキに必要事項を記入の上、会長宛に投函ください。緊急連絡先は2名の記入をお願いしますが、1名しか記入できない方は1名で結構です。

☆ 10月の役員会は10月7日（水）練馬区役所 19階 1907室 18：00～20：00です。

☆ 11月の山行計画及び山行報告を8月31日（金）までに飯田まで提出して下さい。